

## 1学期のまとめと夏休みに向けて

例年に増して暑さ厳しい日々が続いています。湿度も高く、不快な状況下ではありますが、新校舎での生活は過ごしやすく、改めて学ぶ環境の素晴らしさを痛感しているところです。生徒の皆さんには、この恩恵に感謝しつつ、今、自分がしなければならないこと、した方がよいことは何かを深く考え、物事に取り組んでほしいと思います。山梨県出身のノーベル医学・生理学賞を受賞した大村智さんは、講演で「実践躬行（じっせんきゅうこう）」という語を座右の銘として示し、自分で考え、実際に取り組むことの意義を説いていました。時間には限りがありますが、時間はすべての人に平等です。1学期のおわりという節目に、今学期の振り返りをしっかりして夏休みを迎えてほしいと思います。

### ■ 身延高校(中高連携)、身延清稜小学校授業参観

6月18日(水)には身延高校、7月2日(水)には身延清稜小学校の学校開放日に合わせて授業を参観してきました。身延高校には、1学期間中週1回水曜日に、英語と数学の1年生のサポートに本校の小林先生と高次先生が授業アシストとして身延高校に出向いて指導に当たっています。本校卒業生もいるので、安心して質問することもできていたと思います。

身延清稜小学校では、主に来年度入学予定の6年生を中心に授業を参観しました。山梨中央銀行員の方4名がいらして、お金のことについて、その歴史や紙幣にまつわる話などの学習をしていました。1億円の重さと量を体験したり、クイズ形式で日本初のお金について学んだりして、熱心に授業に取り組んでいました。来年度入学してくることが楽しみです。



### ■ 芸術鑑賞教室

6月18日(水)に身延町総合文化会館で、芸術鑑賞教室が行われました。町の補助金や町の施設等を使用する中で、生徒に芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養うことを目的に、例年、優れた舞台芸術を鑑賞しています。今年度は本場の民族音楽による国際理解も視野に、音楽グループ「クルス・デル・スール(南十字星)」による「アンデスの音楽」を鑑賞しました。優しさあふれるメロディーと弾けるリズム、珍しい楽器が奏でる歌あり踊りありの楽しいステージが展開されました。あっという間の60分の音楽体験で、皆、普段聴きなれない音楽に魅了されていました。



### ■ 福祉教育(1年生)

6月20日(金)5, 6校時に、1年生を対象に社会福祉協議会の方を招聘して福祉学習会を行いました。プレゼンソフトを使いながら地域の福祉について学んだ後、障害者の疑似体験として、車いすに自分で乗って動かしてみたり、障害物や段差などで車いすを押してもらったりしました。また、視覚障害体験として、アイマスクをして白杖の使い方や介助の方法も学びました。

6月27日(金)5, 6校時には、身延山高校手話部の生徒の皆さんから、手話の基本的な知識を学び、「お願いします」など日常で使う語や、指文字を実際に練習するなど手話学習会を行いました。障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育が求められている中、共生社会の形成に向けたこのような取組はとても大切であると思いました。



## ■ 南巨摩郡学校保健会定期総会・研修会

南巨摩郡の学校保健全般について、調査研究並びに普及改善に努め、児童生徒の心身の健全な発達に寄与するための会が、本校で開催されました。事業計画等の承認を受けた後、南部町医療センターの所長である市川万邦先生から「学校における災害対応、対策」と題して講演を拝聴しました。東日本大震災での医療支援スタッフとして携わった経験を交えて、災害時でのトリアージの判断基準など教えていただきました。



## ■ 救急法講習会

6月30日(月)に、翌日からのプールの授業を前に、地区消防団員の方6名が来校して救急法の講習会を職員対象に行いました。倒れた人を見つけた場合の対処法を、順を追って確認し、心肺蘇生とAEDの使い方についてレクチャーを受け、一人一人が人形を相手に実際に試みました。AEDや救急に連絡する人が周囲にいなかった場合に、何を優先するかなど、個々のシチュエーションに応じた対応についても学ぶことができました。



## ■ プール授業！

6月9日(月)下山小学校の校長先生と児童代表、関係職員と本校の校長、体育主任と生徒会長とで、プール開きの儀式を行いました。プールの四隅から塩とお酒を注ぎ、事故がなく安全にプールでの学習ができるよう祈願しました。7月1日(火)からプールの授業が始まりました。着衣泳も学期末に行っていました。水難事故に万一あったときに、的確な判断で、命を守ることができるようにしてほしいと思います。



## ■ 期末テスト・領域別テスト・英検 IBA(3年)

6月26日(木)、27日(金)1学期末テストが行われました。今までの学習がしっかりと定着し知識や技能を習得しているか、学んだことを他に生かすことができるよう思考力・判断力・表現力等の資質や能力が着実についているか、振り返って課題を明確にし、改善を図ってほしいと思います。特に3年生は、6月19日(木)に領域別テストがあり、7月2日(水)には、英検 IBA(1, 2年生は9月に実施予定)を、7月9日(水)に領域別テスト(全校)が立て続けに行われました。いよいよ「受験」の雰囲気を感じられます。



## ■ 特別支援学級交流授業

7月2日(水)下山小の特別支援学級の児童と交流会が本校で行われました。中学生として、小学生には中学校に対して良いイメージをもってもらいたいという思いから、自己紹介もプレゼンソフトで作成し、大型テレビに映し出して児童に語り掛けるなど、しっかりと準備をして迎え入れていました。小中学生がペアになって力を合わせて競い合うゲームもあり、小学生にとっても楽しい一時となったのではないかと思います。



## ■ 小中学校連携協議会

7月10日(木)町内の小学校3校と本校の校長・教頭が集まり、本校で小中連携協議会が行われました。これは、義務教育9年間を見通す中で、継続性・系統性を大切にした教育が進められるように、今後の連携強化・共通理解のために、情報交換をしたり、方向性を確認したりする会です。校長会は毎月教育委員会も交えて実施し、教頭会も月1で実施していますが、管理職に限らず、状況に応じて教務主任や生徒指導主事等その他の職員も参加することもできる会として年2回行っています。今回は、これまでの各学校の教育活動の進捗状況や夏休み以降の予定などについて確認しました。